

## コロナで相場下落から一転、上昇中です

まずは前回の訂正とお詫びです。D A Z Nでサツカーの審判判定を検証する番組をご紹介しましたが、番組名を『ジャッジメント』とお伝えしましたが、正しくは『ジャッジリプレイ』でした！あんなにお勧めしておきながら間違えるとは、書いてるときは全く違和感なく、印刷が出来上がったのを読み返していると、『あれ？なんか間違ってる気がしてきたぞ・・・』と思い、確認したらやはり間違っていました(苦笑)、あともう一点、裏面の保存ファイル形式が間違っていました、写りが非常に悪かったです、読みにくくて申し訳ありませんでした。

ジャッジリプレイについて熱く語り過ぎて、肝心の相場上昇という話を書くスペースが無くなっていたのですが・・・遅まきながらご紹介です。(こっちがメインなはずなのに・・・笑)  
2005号で、コロナショックで輸出銘柄を中心に中古車相場が下落していると書きましたが、一転して現在は高くなっているのです。

原因としましては、4～5月時のコロナウイルス対策の緊急事態宣言による経済の停滞で、新車の販売台数が40～50%ダウンとなり、新車が売れないと下取り車が発生せず、良質な中古車が市場にあまり流れてこなくなりしました。

そこに、一人10万円の給付金が出て、緊急事態宣言も解除されて、買い控えていた方々が一気に商談を開始、コロナの影響で新車の納期に遅れが発生、更には感染予防のために電車やバスに乗るのが不安という方が通勤用に車の購入を検討、という需要が増え、需要に対して供給台数が足りず、オークションでの競り合いが激化、一部復活していない輸出銘柄を除き、国内需要の高い銘柄は、一部でコロナ前よりも高い値段で売買されております。

なので、売却するにはお得な時期、一部の高年式中古車は割高な場合があるので、新車の値引き具合を比べてみることをお勧めします。

前回ご案内しましたように、新車市場を退会后も仕入れは引き続き可能となりましたので、地元ディーラーと両方のお値段をご提案可能ですから、是非ともご相談くださいませ！

\*8月半ばに書いた記事なので、このDMが届く9月にはまた状況が変わっているかもしれません。相談は大歓迎ですので、お気軽に音言わせください☆